

XTRONS



品番：HM111A

アンドロイドヘッドレストモニター 日本語取扱説明書

このたびはXTRONS製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に本書をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。お読みになった後も、必要な時にすぐご覧になれるよう大切に保管して頂けたら幸いです。

警告

・弊社製品は、後部座席の乗員がビデオを視聴できるように設計されております。走行中運転者は絶対に操作をしないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。事故・ケガの原因になります。操作の場合には、安全な場所に停車してください。

・不当な使用による人身傷害または物的損害については、当社は一切の責任を負いません。

・実際の製品の仕様に関して、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

目次

使用前の注意	1
安全上のご注意	2
アンドロイドヘッドレストモニター	2
聴覚を保護するために	3
モニターの取り付け	4
車内での使用	5
モニター本体の各端子	5
電源を入れる方法	6
取り扱い上のご注意	6
表示言語の設定	7
タッチアイコン	7
アプリの利用	7
USBメモリからの再生	8
内蔵スピーカーで聞く	8
車のスピーカーで聴く	9
Bluetooth	9
AV入力の動画再生	10
HDMI入力の動画再生	10
無線ミラーリング	11
設定	12
故障かな？と思ったら	15

使用前の注意

国および政府の法律により、車両にこの製品を設置および使用することが禁止または制限される場合があります。この製品の使用、設置、操作に関連して適用されるすべての法律および規制を遵守してください。



本製品を廃棄するとき、一般家庭ごみと混ぜないでください。地球を守るために、電気・電子機器廃棄物および電池に関する地域の法律と規制に従ってください。

取り付けるとき

- 本機は、DC12Vマイナスアース車専用です。24V車で使用すると火災・故障の原因となります。
- シャットダウンしないように、取り付けの前に電源が入れてないことをご確認ください。
- ACC（アクセサリー）電源が取れない車両に本製品を取り付けしないでください。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、正しくご使用ください。お読みになった後も、必要な時すぐに参照できるよう大切に保管して頂けたら幸いです。

アンドロイドヘッドレストモニター

1. 取り付け・配線・取り外しには、専門技術や経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しを行うと、車に支障をきたす場合があります。また、お客様自身による取り付け・配線はケガの原因となりますので、専門技術者に依頼することをおすすめです。
2. 液体で濡らしたりしないでください。発煙・発火・感電の原因となります。
3. 液体や異物が入った場合、安全な場所に停車し、直ちにイグニッションスイッチをOFF (ACC OFF) にしてから販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。
4. 煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源を OFF にしてください。その後、販売店かサービス相談窓口にご相談ください。そのまま使用すると、故障や火災の原因となります。
5. 絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本製品が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。点検・調整・修理については、必ず販売店にご相談ください。
6. 12歳未満のお子様は、大人の監督下でご使用ください。

聴覚を保護するために

適切な音量で聞く：

適切な音量に調節してください。大音量にさらされることで、聴覚を損なう可能性があります。

安全な音量を設定する：

1. 音量を最小値に設定します。
2. 快適でクリアに聞こえるまで徐々にボリュームをあげてください。

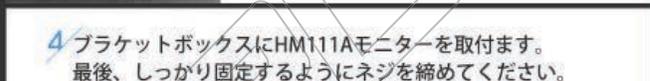
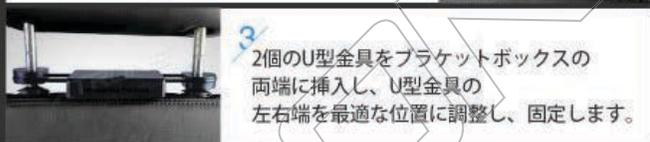
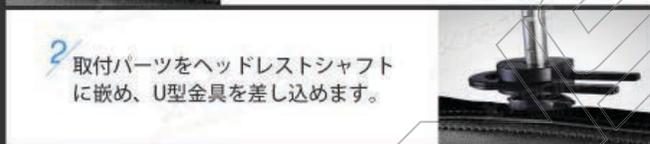
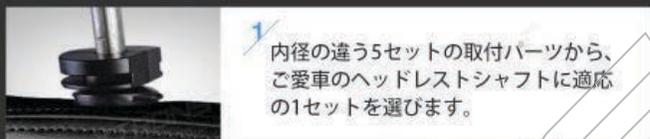
長時間連続で使用せず、耳を休ませるために必ず休憩をとります：

一般的に安全な音量であっても、長期間にわたって音を聞き続けた場合、聴覚障害を引き起こす場合があります。

モニター取り付け

取付簡単

時間約5分 取付費用



取付用具



取付パーツ(5セット)
内径：10.2mm / 11.2mm / 12.2 mm /
13.2mm / 14.2mm



固定用ネジ(1本)

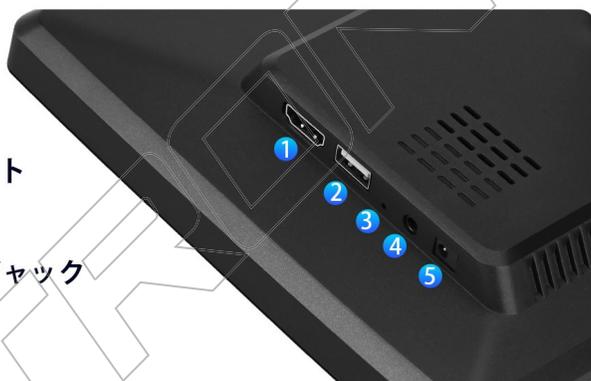
車内での使用

閉鎖された車内には高温になる可能性があるため、長時間使用しない場合は、モニターを取り外して、換気の良い涼しい場所に保管してください。

1. 車両のイグニッションをオフにし、付属のシガーライターを車両の電源コンセント ソケットに接続します。
2. 充電ケーブルのもう一方をモニター本体側面のDC電源入力に接続します。
3. 車両のイグニッション スイッチを ON または ACC にし、モニターの電源スイッチをオンにします。

モニター本体の各端子

- ① HDMI入力
- ② USBスロット
- ③ リセット
- ④ イヤホンジャック
- ⑤ DC12V



電源を入れる方法

2wayで電源接続便利



1. シガーライター付属
D12V電源スロットに挿入すれば、簡単に電源投入。
2. RCA端子付きの電源ハーネスも付属
ご車のACC、B+、アースに繋ぎ、電源が入っています。

取り扱い上のご注意

1. 動作温度範囲：5-40℃
2. 使用中いきなり電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。
3. ビデオ再生時に本体の発熱が正常ですが、モニターを使いすぎないようにご注意ください。
4. 雷が鳴り出した時、または長期間使用しない時は、安全のため、電源ケーブルを抜いてください。
5. 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
6. 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所にきちんと保管してください。製品を布・紙などで覆わないでください。放熱が妨げられ、故障の原因となります。
7. お手入れや清掃をする前に、安全のため電源オフのことをご確認ください。
8. 柔らかい布で汚れを拭き取ってください。化学薬品・洗剤などを使用しないでください。

表示言語の設定

OSD言語を日本語に設定します。

モニター本体の右下側の電源ボタンを押してください。

モニターが起動したら、

Setting — System — Languages & input — Languages — Add languageの順にタップしてください。

「Add language」から「日本語」を追加して、右側のマークを押しながら一番上にドラッグしてください。その後、OSD言語は日本語になります。

タッチアイコン

ディスプレイの下から上にスワイプしたら、五つのタッチアイコンが表示されます。



前に戻る

ホーム画面に
戻る

最近起動した
アプリ

クイック
設定

スクリーン
ショット

アプリの利用



ホーム画面の右上側の「アプリ」をタップしたら、

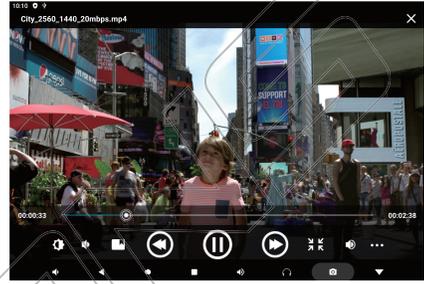
Chrome、YouTube、プライムビデオ、Netflixなどアプリが利用できます。



USBメモリからの再生



モニターの右側にあるUSBスロットにUSBメモリを挿入して、ホーム画面の「ファイルブラウザ」をタップしたら、その中の画像や音楽、ビデオが再生できます。



ご注意:

1. 対応できる範囲：容量は64GBまでです。
2. USBデバイスの最大サポート：1080Pビデオのデコードと再生
3. USBメモリを取り出す前に、必ず映像の再生を終了してください。

内蔵スピーカーで聞く

ディスプレイの下から上にスワイプしたら、右から2番目のクイック設定をタップしてください。

スピーカーを選んだら、音量が調節できます。

ご注意：

内蔵スピーカーで聞く場合は、Bluetoothイヤフォンの接続を切ってください。聞こえない原因となります。



車のスピーカーで聴く

FMトランスミッター機能が搭載されたため、ワイヤレスで車両のスピーカーから音声を流すことができます。



1. ディスプレイの下から上にスワイプしたら、右から2番目のクイック設定をタップしてください。

FMを選んだら、FM周波数を設定してください。

(FM周波数はFM76からFM108まで設定できます。)

2. 車両側のFMラジオを起動して、モニター側に合わせて同じようなFM周波数を設定してください。

3. 音声が聞こえない場合は、周波数を変更してください。

(また、ミュートをONに設定されたことをご確認ください。)

設定の周波数が、ラジオ放送局や周囲の車などの周波数と同じ又は数字が近い場合、電波干渉を起こしノイズが入る可能性があります。電波干渉を避けるため、FM放送局の周波数とは異なる周波数に設定してください。

Bluetooth

Bluetooth信号の発信機能が内蔵されてますのでBluetoothイヤフォン対応できます。

また、カーナビとBluetooth接続したら、車のスピーカーで聴くこともできます。

AV入力の動画再生

外部ビデオソースやビデオゲーム機や他のAV機器を接続して、映像や音声を入力することができます。

モニター側のホーム画面の右上側の「アプリ」をタップしたら、「AV1」または「AV2」をタップしたら、AV入力の使用ができます。

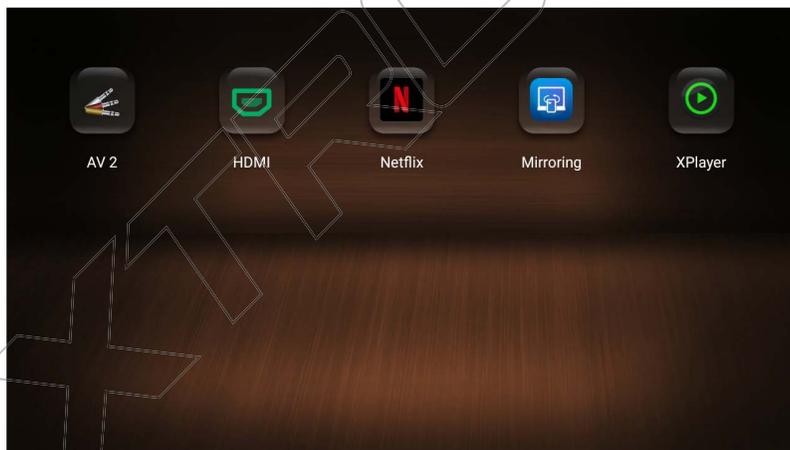
(ケーブルがしっかりと接続されていることをご確認ください。)

HDMI入力の動画再生

HDMIケーブルをアンドロイドヘッドレストモニター本体のHDMI IN端子に接続して、HDMI対応可能なデバイスに繋いでください。

その後モニター側のホーム画面の右上側の「アプリ」をタップしたら、右へスワイプして、「HDMI」をタップしたら、HDMIソースでの動画再生できます。

(ケーブルがしっかりと接続されていることをご確認ください。)



無線ミラーリング



スマホのミラキャスト/画面ミラーリングを起動して、下記の通り操作したら、スマホの画面がモニター側に表示されます。

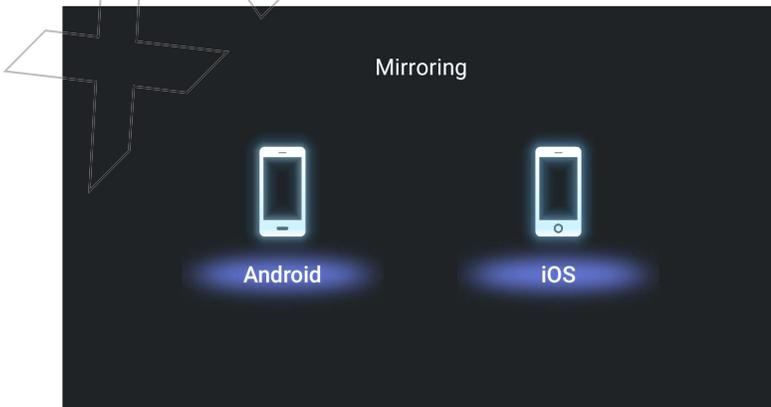
Android スマホの場合は、

1. スマホのWi-FiをONにして、ネットワークに繋いでください。
2. モニター側の設定→ネットワークとインターネット をタップしてWi-FiをONにしたら、スマホと同じWiFiに繋いでください。
3. モニター側のホーム画面の「無線」をタップしたら、Android を選んでください。

iPhoneの場合は、

二つの接続方法があります。

1. スマホとモニターそれぞれのWi-FiをONにして、同じWiFiに繋いでください。
その後モニター側のホーム画面の「無線」をタップしたら、iOSを選んでください。
2. スマホのホットスポットをONにして、モニター側のWi-FiをONにしたら、スマホのホットスポットに繋いでください。
その後モニター側のホーム画面の「無線」をタップしたら、iOSを選んでください。



設定



1. ネットワークとインターネット

Wi-Fi、アクセスポイント

2. 接続済みの端末

bluetooth

+新しいデバイスとペア設定する — 接続の設定 — bluetooth を ON/OFFに設定できます。

3. アプリと通知

権限、デフォルトアプリ

4. ディスプレイ

4.1明るさのレベル

4.2スタイル設定

6種類のテーマが選べます。

4.3スクリーンセーバー

4.3.1現在のスクリーンセーバー

4.3.2スリープ

操作が行われない状態で15秒、30秒、1分、2分、5分、10分、30分経過後、スリープモードをON/OFFに設定できます。

5. 音

音量、バイブレーション、マンモード

メディアの音量が調節できます。

(タッチアイコンのクイック設定と同じです)

6. スクリーンショット

タッチパネルのカメラマークをタップしたら、スクリーンショットができます。

7. ストorejジ

内部ストレージの使用状況と空き容量が表示されます。

「空き容量を増やす」から不要なアイテムが削除できます。

8. アカウント

Googleアカウントまたは他のアカウントが追加できます。

9. 周囲光

LEDライトを7色に変更できます。

10. システム

言語、時間、バックアップ、アップデート

10.1 端末情報

10.2 言語と入力

10.3 日付と時刻

10.3.1 日付と時刻の自動設定

10.3.2 タイムゾーンを選択

時間が外れの場合は、地域を日本に設定してください。

日本のタイムゾーン: 東京 (GMT+09:00)

10.3.3 24時間表示

24時間表示をON/OFFに設定できます。

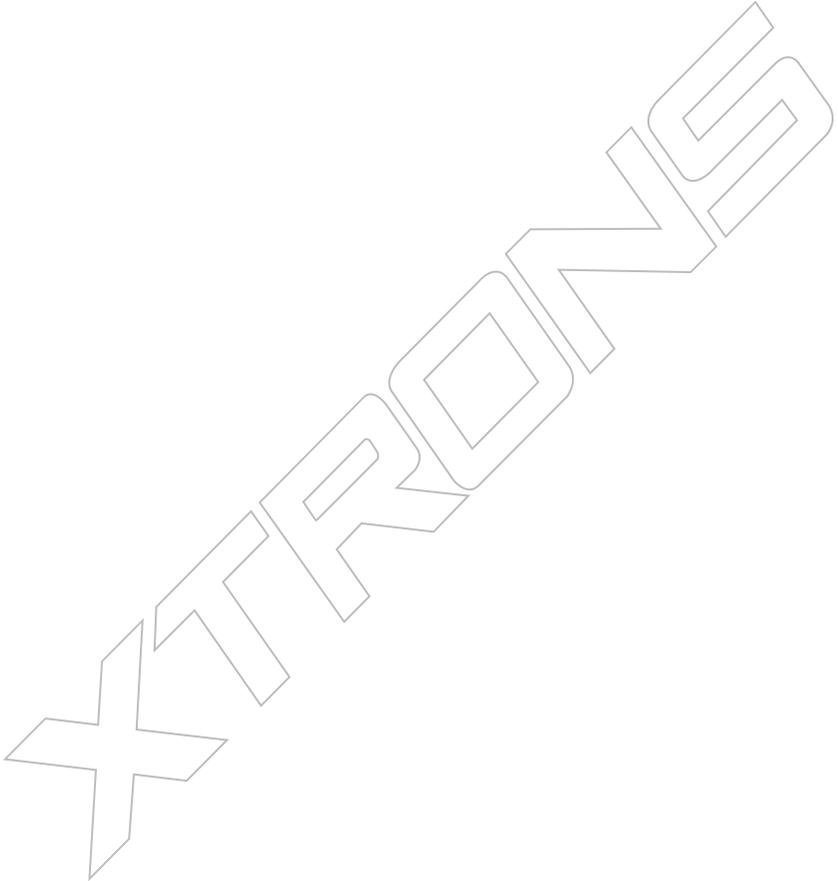
10.4 Split Screen

10.5リセットオプション

10.5.1Wi-Fi、モバイル、Bluetoothをリセット

10.5.2アプリの設定をリセット

10.5.3すべてのデータを消去（出荷時リセット）

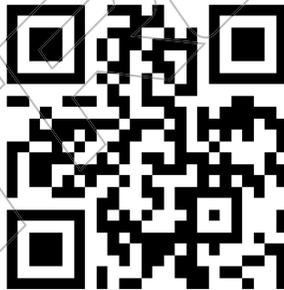


故障かな？と思ったら

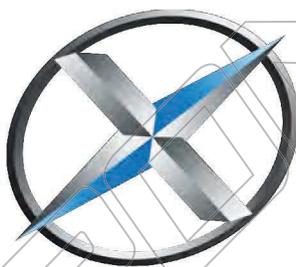
症状	原因または処置
音声と画面がなくなる	電源が入れてないまたはモニターがOFF状態です。
画面が真っ黒になる	電圧不足
異常スタート	1. 電源ボタンを3秒ぐらい押して、電源を切る。 2. モニター本体のRESETボタンを押してください。
WiFiに繋がらない	ページの更新またはWiFiを切ってから再接続
カラーシフト	間違った機能メニュー設定または間違ったモデル設定
電源が入れない	1. 電源配線と電圧をご確認ください。 2. 配線のヒューズが切れてますかどうかをご確認ください。
HD/USB/TF/ビデオファイルが認識されない	1. HD/USBを抜き差ししてみてください。 2. アプリの「音楽」「ビデオ」「ギャラリー」「ファイル」でご確認ください。



https://twitter.com/XTRONS_JP



<https://www.xtrons.co.jp>



XTRONS®

<https://www.xtrons.co.jp>